

平成30年度 中学生の「税についての作文」入選作品

税を考える週間実行委員会で募集された中学生の「税についての作文」で受賞した作品を紹介します。

★南関町長賞

「税との関わり」

南関中3年・植田 創一朗

中学校一年生になり自転車通学を始めてからとても疑問に思っていたことがあった。

毎年六月頃になると僕の住んでいる地域では雨がたくさん降る。ここは山に囲まれた地域のため竹や木などいろんなものが雨によつて、中学校への通学路を防いでしまう。自分の通学路は歩道を通ることが許可されており、そこに竹が倒れないと歩道と車道をわかるブロックを自転車ごとが倒れないと歩道と車道をかえなければならない。それ

はとても大変だ。しかし登校おらずスマートに進むことができる。それが自分にとってとても不思議なことだった。自分達やそこを歩く人達のために誰かがお金を払つてお願

いしたとは考えにくい。そんなことをしても金の無駄だからだ。たぬきや猫などが道で死んでいるときもいつのまにか消えている。誰がどのようにしてその動物などの処分をお願いして処分する人へのお金はどうなっているのかとても知りたかった。

三年生になり、税についての講話を聞く機会が学校であつた。そこでは、税について知るために税に関してのアニメを見た。そのアニメはそもそも税金がなかつたときの世界の姿がかかれていた。道路はとてもでこぼこしていて整備されておらず、ごみはその辺に散らばつていた。ごみを回収してもらうことすらもお金がかかつっていた。

税金についての学習を終えた後なぜ道路がいつの間にかきれいに整備されていたのかについての答えが分かつた。税金が関係していたのだ。初

めて税金はすばらしいものだと思えた。

今まで自分は税金について関心がなかつた。何かを買うにしても値段が高くなつて払つている意味がないと思つて返つてくるとは想像もできなかつた。今まで自分が払つてきた何かしらでちゃんと返つてきていたのだというところに気がついた。

これから、生きていく上でたくさんの税を払わなければならぬ。どんな場面でもしっかりと納めていきたい。

かかつたり、火事がおきても、すぐに消防車が来てくれなかつたり、道路の修理すら出来ていなかつたので、税金のない社会は、とても大変だと思いました。

私は、家族と買い物に行つた時に、税ぬきや、税込みなど、今はハパーントだけど、めんどくさいなと思つて買い物をしていました。でも、今日救急車を呼べばすぐに来てくれる。そんな社会はとても良いと思いました。私が小さい時、祖父が心ぞうの病気でたおれてしまつて、私の祖父の父と母も、その病氣で亡くなつてしまつたので私は、もうダメなのかなと思つていました。でも、電話をすると、すぐに来てくれて、すぐ病院

に来て、すぐ税金を払わない人がいるといふことが話題になつていました。その番組を見て、私はとても腹がたちました。どこかで必ず税金におせわになつてました。でも、ウソなどをついているのに、ウソなどをついてまで、なぜ払わないのかとても気になりました。

私は大人になつても必ず税にはおせわになると思うのです。そして、税があること、身の周りの色々なところで税を使われていることに感謝しこれからも、大人になつても税をきちんと払つていきたいです。

★南関町教育長賞

「税について」

南関中1年・池田 心

私は税についてほとんど何も知りませんでした。でも今日の租税教室で、強盗が入つても警察を呼ぶのにお金が

かかる。それは消防車や救急車のない社会に生まれていなくて良かつたです。



金栗ロードウォーク ~日本マラソンの父のルーツをたどる・1里半のかけあし登校~

かけあし登校の道をたどり金栗四三の少年時代を体験しませんか？

■期 日 3月17日(日)

■会 場 <コース>金栗四三生家(和水町)スタート、南関第三小学校(南関町)をゴールとする6km

■受付場所 三加和公民館(玉名郡和水町板楠76番地)

■スタート ①10:00～ ②10:30～ ③11:00～ 予定

■参 加 費 一般(大学生含)2,000円、小中高生1,000円

■申込期限 2月15日(金)※先着300人

■お問い合わせ NPO法人A-lifeなんかん ☎53-9616

かなくりしそう 『日本マラソンの父 金栗四三のふるさと』 からのお知らせ

注目の「金栗四三のふるさと」に、新たな観光スポットが期間限定でオープンしました。熊本県全体での盛り上がり、県内外から多くの誘客が期待されています。ぜひ、皆さんもこの機会に、金栗四三の生涯やその魅力に触れてください。

■いたてん 大河ドラマ館(玉名市)

出演者のパネル展示やロケのメイキング映像の上映、ドラマで実際に使用された小道具や衣装の展示など、大河ドラマ「いたてん」の世界観を体験できます。

検索



■金栗四三ミュージアム(和水町)

金栗四三のユニフォームやマラソン足袋などゆかりの品々や写真の展示をはじめ、ここでしか見ることができない映像や映像コンテンツなどを通じて、その魅力を肌で感じることができます。

検索



■問い合わせ/玉名市・和水町・南関町 大河ドラマ「いたてん」地域振興協議会
(事務局:玉名市金栗四三PR推進室) ☎57-7548